

## 令和4年度事業実績（案）

### 1. 防災ボランティア活動

- (1) 自治体主催の防災訓練は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りつつ、次の防災訓練等に参加した。
  - ア 神奈川県が主催する9都県市防災訓練ビッグレスキューかながわ
  - イ 海上自衛隊横須賀地方隊が実施した海岸線を有する自治体との防災連絡会議
  - ウ 川崎市、平塚市及び鎌倉市の防災訓練並びに鵠沼防災フェアに参加
- (2) 年1回の実施を標準としている県防災部会計画の「防災図上訓練」（2月）及び年2回を標準としている「安全防災部会」（7月及び3月）計画通り実施した。
- (3) 県隊友会と自衛隊及び地方自治体の間で被災情報通信訓練を実施（5月、11月）した。横須賀支部は横須賀市との間で防災通信訓練に参加（6月）した。

### 2. 予備自衛官等に対する支援

予備自衛官招集訓練（5日間訓練）の修了式及び予備自衛官1日訓練に参加して激励及び広報並びに入会勧誘を実施した。

令和4年度の予備自衛官招集訓練は武山駐屯地（9/20、11/6、1/31）及び久里浜駐屯地（5/24、10/18、12/6、1/24）並びに自衛隊神奈川地方協力本部（4/17、7/24、10/23、2/5）で実施され、それぞれ武山三浦支部長及び横須賀支部長並びに県事務局長が参加した。

### 3. 防衛セミナー（講演会）の実施

自衛隊は国民から最も信頼できる組織として認識されており、会員は国民の疑問や不安に対して適切な「かけ橋」となる必要性に迫られている。このため、有識者による講演会を開催して会員や一般参加者に対する最新の安全保障に関する知識の普及を図ることを目的として例年、定期総会後に実施している。しかし、令和4年度は新型コロナウイルス拡大防止の観点から講演会を感染のピーク期を避けて総会と切り離して実施した。

県本部は、12月に元海上幕僚長村川豊氏を講師に招聘し、「いかにして国を守るのか」という演題で防衛講演会を実施した。湘南支部及び西湘支部は合同で会員の安全保障に関する知識向上を図るため、安全保障トークサロンを11月に、横須賀支部は夏期防衛講座を8月に実施した。

### 4. 慰霊顕彰に関する事項

陸上自衛隊殉職生徒慰霊（高等工科学校）、県戦没者追悼式（戦没者慰霊堂）、海上自衛隊殉職隊員追悼式（厚木航空基地）及び殉國60烈士慰霊祭（光明寺）については昨年と同様、関係者のみで執行された。

神奈川県隊友会が共同主催する「神奈川県殉職隊員追悼式」は11月17日に武山駐屯地において共催団体の長及び遺族並びに関係者で若干縮小して実施した。県北支部は殉職隊員の慰霊碑等の清掃活動を部隊関係者と合同で5月29日及び11月27日に実施した。

## 5. 会勢の拡大

ア 会員数については終身会員の自然減耗と新規年会員の加入が均衡しつつあるが、自衛官の定年延長が再度計画されており会勢の減少傾向は抑制されていない。

	正会員数	特別会員数	合 計
令和3年度末	3, 401	292	3, 693
令和4年度末	3, 337	295	3, 632

イ 本部の施策により駐屯地若しくは基地が所在する支部に限定せず入会促進会員を指名して活動を企図しているが、入会促進会員の活動が機能しているとは言い難い。

ウ 海上自衛隊第2術科学校で実施される業務管理講習（上級及び中級）に本部の施策により講師を派遣し、隊友会の紹介及び入会勧誘等を実施している。実績は次のとおり。

講 習 名	実施年月日	講 師	備 考
上級管理講習	4. 6. 3	横須賀支部長	53名
中級管理講習	4. 7. 8	横須賀支部長	75（39）名
中級管理講習	4. 9. 22	横須賀支部長	75（25）名
上級管理講習	4. 12. 9	横須賀支部長	32（12）名
中級管理講習	5. 1. 19	横須賀支部長	29名
上級管理講習	5. 2. 22	横須賀支部長	73（45）名

（ ）内の数字はリモート参加者数で内数

エ 部隊指揮官等や自治体の首長を表敬し、隊友会の紹介及び会勢拡大への協力を依頼した。表敬の実績は次のとおりである。

年 月 日	訪 問 先 等		備 考
2022. 4. 23	海自厚木航空基地	第4航空群司令部	県央支部長
2022. 5. 27	海自横須賀地方総監部	地方総監等	会長ほか1名
2022. 7. 1	陸自座間駐屯地	第4施設群	県北支部長ほか2名
2022. 9. 7	海自厚木航空基地	航空集団司令部等	県央支部長
2022. 9. 15	海自厚木航空基地	第3航空隊等	県央支部長
2022. 9. 20	陸自武山駐屯地	東部方面混成団等	武山三浦支部長
2023. 2. 6	海自横須賀地方総監部	地方総監等	会長ほか1名
2023. 2. 14	陸自久里浜駐屯地	通信学校長等	県本事務局長ほか2名

オ 部隊からの招待行事、各種団体との会議及び自治体等の実施する行事に積極的に参加することにより隊友会を広報した。招待行事等への参加の実績は次のとおりである。

年 月 日	区分等	内 容	備 考
2022. 4. 1	招待行事	練習艦隊入港歓迎行事	
2022. 4. 5	会 議 等	防衛連絡協議会	
2022. 4. 6	招待行事	S Sたいげい入港歓迎行事	

年 月 日	区分等	内 容	備 考
2022. 4. 24	招待行事	練習艦隊出国行事	
2022. 4. 26	招待行事	海上自衛隊創設 70 周年記念式典	
2022. 5. 9	招待行事	F FMもがみ初入港歓迎行事	
2022. 5. 26	会 議 等	防災定例会議	
2022. 6. 7	会 議 等	防衛連絡協議会	
2022. 6. 9	会 議 等	防衛協力諸団体の長会同	
2022. 6. 13	招待行事	I P D 2 2 出国行事	
2022. 8. 2	会 議 等	防衛連絡協議会	
2022. 8. 22	招待行事	練習艦隊帰国行事	
2022. 9. 9	招待行事	横音ふれあいコンサート	
2022. 10. 2	招待行事	陸自高等工科学校創立記念日行事	
2022. 10. 5	招待行事	I P D 2 2 帰国行事	
2022. 10. 7	会 議 等	横須賀防衛協会団体長会議	
2022. 10. 29	行事参加	体験航海	試験艦「あすか」
2022. 11. 4	招待行事	国際観艦式演奏会	
2022. 11. 26	招待行事	久里浜駐屯地創設記念日行事	
2022. 12. 6	会 議 等	防衛連絡協議会	
2022. 12. 15	招待行事	第 1 1 7 教育大隊卒業式	
2022. 12. 20	招待行事	海自横須賀教育隊終業式	
2022. 12. 23	招待行事	海自自衛艦隊司令官交代行事	
2023. 2. 13・14	行事参加	就職援護フェア	陸自久里浜駐屯地
2023. 3. 10	会 議 等	令和 5 年度馬門山墓前祭打合せ	
2023. 3. 18	招待行事	陸自高等工科学校卒業式	
2023. 3. 25	招待行事	海自横地隊観桜会	

力 隊友紙への投稿（俳壇等への個人投稿を除く。）

隊友紙への親近感確保のため隊友紙への投稿を奨励している。前半は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種行事が自粛されたことにより投稿数は伸びなかったが、後半になり With コロナの掛け声とともに各種行事が復活しはじめ、投稿数も増加傾向となった。投稿は次の 7 稿であった。

- F FMもがみ初入港歓迎行事（5月）
- 防衛講演会（12月）
- With コロナ下の活動（防衛諸団体合同賀詞交歓会：1月）
- 就職援護フェア（2月）
- 防災図上訓練（2月）
- 音楽まつり 2023 支援（3月）
- このちゃん募金のお礼（3月）

### キ 支部機関紙の発刊状況

隊友紙と趣を異にして、より身近な情報源として各支部等工夫を凝らして機関紙を発刊している。発刊状況は次のとおりである。

- ・ 県事務局 かわら版（年4回）
- ・ 横浜南支部 隊友よこはま南（年2回）
- ・ 横浜北支部 隊友・特別会員連絡版（令和2年2月以降中断）
- ・ 川崎支部 支部だより（令和4年10月復活第1号）
- ・ 県北支部 県北支部便り（隔月）
- ・ 県央支部 隊友県央ニュース（年4回）
- ・ 西湘支部 県事務局と合同発行
- ・ 湘南支部 支部ニュース（毎月）
- ・ 横須賀支部 支部便り（年4回）
- ・ 武山三浦支部 未発行

### ク 音楽まつり2023の支援

4年ぶりに実施された「神奈川自衛隊音楽まつり2023」開催に対し、県隊友会は音楽まつり実行委員会からの支援要請に基づいて計画どおり支援した。

## 6. 県隊友会在り方検討

在り方検討の3年度目で、最大の問題点である県財政の健全化に特化して対策を講じ、10年を経過した終身会員に対して隊友紙購読継続を希望する場合は、購読料等として2,000円の納入依頼文書を3月15日に発送した。

## 7. 魅力化対策

### (1) 富士総合火力演習

一般入場者への公開はされなかった。

### (2) 特別会員等の部隊研修等

第1空挺団降下訓練始めの見学及び成田山新勝寺への安全祈願を計画したが交通手段を確保することができなかつたため中止した。

湘南支部は名所旧跡探勝（大磯・二宮）（6月18日）及び防衛省市ヶ谷ツア（9月29日）実施した。

## 令和4年度正味財産増減計算書

神奈川県隊友会  
(単位:円)

科 目	科 目 番号	4年度 合計(A')	3年度 合計(B')	増 減 (A' - B')
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費		5,575,000	5,840,771	(265,771)
	正会員受取会費	2,775,000	2,967,190	(192,190)
	県隊友会徴収会費	1 2,382,000	2,453,550	(71,550)
	本部還付金会費	2 393,000	513,640	(120,640)
	特別会員受取会費	3 2,800,000	2,873,581	(73,581)
② 受取寄付金		1,559,533	2,241,800	(682,267)
	受取正会員寄付金	4 1,066,833	1,992,500	(925,667)
	受取一般寄付金	5 492,700	249,300	243,400
③ 事業収益		1,899,473	1,580,762	318,711
	公益目的事業収益	774,994	514,845	260,149
	一般自衛隊等協力収益	6 0	30,000	(30,000)
	PKO等協力収益	7 0	82,209	(82,209)
	体育振興助成支援収益	8 0		0
	防災等施策収益	9 41,668		41,668
	災害等支援収益	10 0		0
	講演会等収益	11 491,000		491,000
	広告手数料収益(儀式サービス)	12 216,112	226,466	(10,354)
	遺族援助収益	13 3,000	2,000	1,000
	ブロック研修会収益	14 0		0
	研修会収益	15 0	50,000	(50,000)
	広報活動収益(会勢拡大)	16 23,214	124,170	(100,956)
	収益事業収益	17 718,679	802,717	(84,038)
	厚生事業収益	18 0		0
	販売手数料収益	19 0	600	(600)
	斡旋手数料収益(ハム等)	20 272,384	449,783	(177,399)
	紹介料収益(引越支援)	21 446,295	352,334	93,961
	法人事業収益	22 405,800	263,200	142,600
	総会・県会長等会同(議決権)	23 405,800	263,200	142,600
	全国執行役会等	24 0		0
④ 雜収益		3,155,649	1,195,808	1,959,841
	受取利息	25 99	99	0
	雑収益	26 3,155,550	1,195,709	1,959,841
	(1) 雜収益(音楽まつり支援対価含む)	27 1,381,006	0	1,381,006
	(6) 機材リース契約戻し	28 1,012,500	0	1,012,500
	(7) 佐川急便(家族会立替分)	29 81,818	0	81,818
	(8) 佐川急便(音楽まつり立替分)	30 222,497	0	222,497
	(9) 折込広告品の販売実績	31 228,729	0	228,729
	(10) 隊友紙購読料(終身会員)	32 229,000	0	229,000
	経常収益計 (A)	33 12,189,655	10,859,141	1,330,514

科 目		科 目 番号	4年度 合計(A')	3年度 合計(B')	増 減 (A' - B')
(2) 経常費用					
① 事業費			3,161,789	2,765,819	395,970
	公益目的事業費		2,349,416	2,068,175	281,241
	一般自衛隊等協力費	25	10,944	296,540	(285,596)
	予備自協力費	26	110,000		110,000
	PKO等協力費	27	0		0
	贈呈品等購入費	28	11,860	6,810	5,050
	体育振興支援費	29	0		0
	防災等施策費	30	38,000	10,000	28,000
	災害等支援費	31	0		0
	講演会費	32	291,196	36,218	254,978
	隊友紙発送費	33	1,791,628	1,688,607	103,021
	遺族援助費	34	22,000		22,000
	ブロック研修会費	35	50,000		50,000
	研修会費	36	11,664		11,664
	広報活動費(会勢拡大)	37	12,124	30,000	(17,876)
	収益事業等費		193,258	57,104	136,154
	厚生事業費	38	0		0
	正会員香典	39	76,020	57,104	18,916
	正会員見舞金	40	0		0
	販売等費	41	0		0
	斡旋販売等費	42	0		0
	紹介料費	43	117,238		117,238
	本部納付金		619,115	640,540	(21,425)
	正会員費負担金	44	39,300	36,150	3,150
	隊友紙費	45	579,815	603,790	(23,975)
	図書費	46	0	600	(600)
② 管理費			8,314,201	8,150,263	163,938
	総会費	48	515,039	98,614	416,425
	会議費	49	103,074	96,866	6,208
	旅費交通費	50	435,345	450,797	(15,452)
	通信運搬費	51	638,648	549,341	89,307
	什器備品費	52	0		0
	消耗品費	53	221,174	285,736	(64,562)
	印刷製本費	54	551,385	459,703	91,682
	光熱水料費	55	55,456	46,601	8,855
	賃借料(事務室、リース料)	56	1,535,878	1,194,866	341,012
	事務費	57	2,737,000	2,930,000	(193,000)
	涉外費	58	121,800	31,979	89,821
	雑費	59	1,399,402	2,005,760	(606,358)
経常費用計 (B)			11,475,990	10,916,082	559,908
当期経常増減額 (A-B)			713,665	(56,941)	770,606
正味財産期首残高(C)			11,662,856	11,719,797	
II 正味財産期末残高(D = A-B+C)		60	12,376,521	11,662,856	713,665

備考:正味財産期末残高の内訳

現 金	81	783,677	735,187	48,490	現 金
ゆうちょ当座	82	4,248,008		4,248,008	当座預金
普通預金	83	3,315,271	5,543,382	(2,228,111)	普通預金
定期預金	84	4,029,565	5,384,287	(1,354,722)	定期預金
計		12,376,521	11,662,856	713,665	合 計
整合性確認		0	0	0	整合性確認

## 令和5年度事業計画（案）

### 1. 会務運営上の方針

隊友会が目指す「国民と自衛隊とのかけ橋として相互の理解を深めるとともに、防衛意識の普及高揚に努め、国の防衛及び防衛施策、自衛隊諸業務などに対する協力・支援、慰靈顕彰事業並びに地域の健全な発展に寄与する事業を積極的に推進し、防衛基盤の構築に貢献する」という目的達成に寄与するため、神奈川県隊友会は防衛省及び地方自治体と連携して次に留意し活動する。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を想定した WITH コロナ時代を見据えた会員の研修及び親睦等により会勢の拡大を図るとともに防災に備えた訓練、自衛隊の業務及び活動に対する支援並びに地域社会の健全な発展に寄与する支援を重点とした活動に努める。

### 2. 主要着眼事項

#### (1) 積極的な研修及び親睦の実施

新型コロナウイルス感染症の長期化のより滞った隊友会活動をコロナ禍以前の態勢同様程度に回復させ会員への魅力化を増長させる。そのため、あらゆる機会を活用して部隊等の研修を実施するとともに会員間の親睦を図る活動に留意する。

#### (2) 会勢の拡大

会勢拡大は組織の活力の礎であることを踏まえ、支部長等は機会を捉えて部隊の関係者に対して隊友会の活動等を説明し理解を深める。説明に当たっては、部隊及び基地・駐屯地の上曹会、曹友会等との連携を図ることを企図して上級曹長等出身の会員の活躍を期待する。また、神奈川地方協力本部の実施する「退職者合同説明会」及び「援護セミナー」において隊友会の広報を実施して直入・即日の入会者確保を企図するとともに退会防止及び再入会の施策にも着意する。

#### (3) 防災ボランティア活動

自衛隊・自治体と連携して防災ボランティア活動を可能な範囲で推進する。本活動を円滑に遂行するため、年1回を基準として「防災図上訓練」を、また、年2回を基準として「通信訓練」を行う。

#### (4) 募集情報の提供及び予備自衛官等の訓練に対する支援

自衛官の定員確保に寄与するため、募集情報提供の目標数を表1のとおり定める。また、地方協力本部が期待する即応予備自衛官の募集に関して各種機会を捉えて即応予備自衛官の有資格者に対して志願の理解を求める

予備自衛官招集訓練の修了式及び予備自衛官補の1日召集訓練等に参加して予備自衛官等を激励する。この際、予備自衛官等で隊友会未加入者に対して入会を積極的に推奨する。

表1 令和5年度募集情報提供目標

支部名	情報提供目標数	提供先（地本地域事務所等）
横浜南	3	上大岡募集案内所、横浜中央募集案内所
横浜北	2	市ヶ尾募集案内所、横浜出張所
川崎	1	溝の口募集案内所、川崎出張所
県北	2	相模原地域事務所
県央	3	厚木募集案内所、平塚地域事務所
西湘	1	小田原地域事務所
湘南	1	平塚地域事務所、藤沢募集案内所
横須賀	5	横須賀地域事務所
武山三浦	2	横須賀地域事務所

#### (5) 慰靈顕彰に関する事項

志半ばにして職に殉じられた殉職隊員に哀悼の意を表明し、その遺志を引き継ぐ決意を新たにするため、陸上自衛隊武山駐屯地での神奈川県自衛隊殉職隊員追悼式を陸上自衛隊高等工科学校及び神奈川県自衛隊家族会と共に催す。また、基地・駐屯地ごとに行われる追悼式等にも積極的に参列するとともに、各支部自らの発意により慰靈碑の清掃・維持管理を支援する。

先の大戦において國の為に散華された英靈に対し哀悼の意を表明するため、終戦日の行事に参列するとともに黙とうを捧げる。また、神奈川県郷友会が主催する「殉國60烈士慰靈祭」に参列する。

#### (6) 県隊友会の在り方検討

令和4年度で検討した財務の健全化について検証とともに、令和5年度以降潜在化する問題点も含めた改善策を検討する。検討結果により規則等の改正を行い、必要に応じて本部への意見具申を行う。

### 3. 主要な行事予定

#### (1) 会議等

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| ア 定期総会          | 令和5年6月10日(土)       |
| イ 理事役会          | 四半期に1回実施           |
| ウ 関東甲信越静ブロック研修会 | 令和5年10月5日(木)・6日(金) |

#### (2) 細部日程等

別紙のとおり。

## 令和5年度主要業務予定（案）

月	自衛隊・隊友会本部・地方自治体の計画	県隊友会（本部・支部）の計画
4月	12 令和4年度収支決算（正味財産増減計算書）提出 監査報告書提出 15 会勢等状況報告 主要事業実績報告 令和4年度事業報告（案）提出	3 決算報告書・年度末報告書提出 5 県会計監査 8 湘南支部総会 12 感謝状・表彰該当者の上申 22 横浜南支部総会
5月	13 馬門山海軍墓地墓前祭 31 会員名簿・県特別会員名簿提出 27 富士総合火力演習	14 1/四県理事役会・在り方検討会 27 横須賀支部総会 TBD 被災情報通信訓練
6月	12 議決権委任状提出 22 県隊友会長等会同・定時総会等 23 募集協力者会同 30 県役員名簿提出 TBD 横須賀市防災通信訓練	3 横浜北支部総会・県北支部総会 7 定時総会委任状報告 10 県定期総会（労プラ） 15 かわら版発行 TBD 川崎支部総会・西湘支部総会 TBD 武山三浦支部総会
7月		1 第1回安全防災部会 TBD 地域代表世話人会（地本会議室）
8月	TBD 横須賀防衛諸団体合同夏季防衛講座	
9月	TBD 九都県市防災訓練（横浜・川崎・相模原） TBD 神奈川自衛隊音楽まつり活動開始	9 2/四県理事役会・在り方検討会 15 かわら版発行
10月	5・6 関東甲信越静ブロック研修会 15 ビッグレスキューかながわ (大井町・ビオトピア) TBD 海自横須賀地区殉職隊員追悼式 TBD 中央防衛セミナー TBD 中央追悼式・自衛隊音楽まつり・航空観闘式 TBD 関東甲信越静ブロック研修会	5・6 関東甲信越静ブロック研修会（神奈川担当） 20 殉国60烈士慰靈祭（光明寺）
11月	TBD 海自厚木基地殉職隊員追悼式	11 安全保障トークサロン（湘南・西湘） TBD 神奈川県殉職隊員追悼式（武山駐屯地） TBD 被災情報通信訓練
12月	TBD 次年度事業計画（1次案）意見提出	9 3/四県理事役会・在り方検討会 15 かわら版発行
1月	20 ディフェンス発行 TBD 次年度業務計画・収支予算（案）送付	7 第一空挺団訓練始め研修 8 防衛諸団体合同賀詞交歓会（労プラ） 13 横須賀地区防衛諸団体合同賀詞交歓会
2月	TBD 横須賀市防災通信訓練 TBD 音楽まつり出演団体調整会議	3 県隊友会防災図上訓練（地本） 24 4/四県理事役会・在り方検討会
3月	3 神奈川自衛隊音楽まつり（県民ホール） TBD 次年度事業計画・予算（案）報告	2 第2回安全防災部会 15 かわら版発行 TBD 表彰・感謝状候補者提出

## 令和5年度予算報告書

神奈川県隊友会  
(単位:円)

科 目	科目 番号	R5 年 度 予算額(A')	R4 年 度 予算額(B')	増 減 (A' - B')
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 受取会費		4,800,000	5,900,000	(1,100,000)
正会員受取会費		2,300,000	3,100,000	(800,000)
県隊友会徴収会費	1	2,000,000	2,500,000	(500,000)
本部還付金会費	2	300,000	600,000	(300,000)
特別会員受取会費	3	2,500,000	2,800,000	(300,000)
② 受取寄付金		1,410,000	2,250,000	(840,000)
受取正会員寄付金	4	1,160,000	2,000,000	(840,000)
受取一般寄付金	5	250,000	250,000	0
③ 事業収益		1,710,000	1,710,000	0
公益目的事業収益		460,000	560,000	(100,000)
一般自衛隊等協力収益	6	30,000	30,000	0
PKO等協力収益	7		100,000	(100,000)
体育振興助成支援収益	8			0
防災等施策収益	9			0
災害等支援収益	10			0
講演会等収益	11	100,000	100,000	0
広告手数料収益	12	230,000	230,000	0
遺族援助収益	13			0
ブロック研修会収益	14			0
研修会収益	15			0
広報活動収益	16	100,000	100,000	0
収益事業収益		850,000	850,000	0
厚生事業収益	17			0
販売手数料収益	18			0
斡旋手数料収益	19	500,000	500,000	0
紹介料収益	20	350,000	350,000	0
法人事業収益		400,000	300,000	100,000
総会・県会長等会同	21	400,000	300,000	100,000
全国執行役会等	22			0
④ 雜収益		2,350,000	100	2,349,900
受取利息	23		100	(100)
雑収益	24	2,350,000		2,350,000
経常収益計 (A)		10,270,000	9,860,100	409,900

科 目	科 目 番号	R5 年 度 予算額(A')	R4 年 度 予算額(B')	増 減 (A' - B')
(2) 経常費用				
① 事業費		1,950,000	2,770,000	(820,000)
公益目的事業費		1,450,000	1,860,000	(410,000)
一般自衛隊等協力費	25		200,000	(200,000)
予備自協力費	26			0
PKO等協力費	27			0
贈呈品等購入費	28			0
体育振興支援費	29			0
防災等施策費	30			0
災害等支援費	31			0
講演会費	32	100,000	100,000	0
隊友紙発送費	33	1,200,000	1,500,000	(300,000)
遺族援助費	34			0
ブロック研修会費	35	150,000		150,000
研修会費	36			0
広報活動費	37	0	60,000	(60,000)
収益事業等費		50,000	100,000	(50,000)
厚生事業費	38			0
正会員香典	39	50,000	100,000	(50,000)
正会員見舞金	40			0
販売等費	41			0
斡旋販売等費	42			0
紹介料費	43			0
本部納付金		450,000	810,000	(360,000)
正会員費負担金	44	50,000	50,000	0
隊友紙費	45	400,000	760,000	(360,000)
図書費	46			0
その他本部納付金	47			0
② 管理費		6,730,000	6,200,000	530,000
総会費	48	300,000	100,000	200,000
会議費	49	100,000	100,000	0
旅費交通費	50	450,000	450,000	0
通信運搬費	51	800,000	800,000	0
什器備品費	52			0
消耗品費	53	300,000	300,000	0
印刷製本費	54	600,000	500,000	100,000
光熱水料費	55	80,000	50,000	30,000
賃借料	56	1,200,000	1,200,000	0
事務費	57	2,500,000	2,500,000	0
涉外費	58	100,000	50,000	50,000
雑費	59	300,000	150,000	150,000
経常費用計 (B)		8,680,000	8,970,000	(290,000)
当期経常増減額 (A-B)		1,590,000	890,100	699,900
正味財産期首残高(C)		12,552,956	11,662,856	890,100
II 正味財産期末残高(D=A-B+C)		14,142,956	12,552,956	1,590,000

## 令和5年度 県理事役・監事役名簿（案）

神奈川県隊友会

## 県本部推薦の理事役・監事役

番号	役 職	氏 名	
1	県会長	松岡 貞義	(県央)
2	副会長・事務局長	宮崎 栄介	(湘南)
3	副会長(広報)	宮内 信行	(県本部)
4	副会長(行事)	小島 英伸	(横浜南)
5	副会長(防災)	松尾 茂	(川崎)
6	副会長(涉外)	古宇田 和夫	(西湘)
7	副会長(予備自)	(欠)	
8	横浜南支部長	田原 昭彦	(横浜南)
9	横浜北支部長	青木 利夫	(横浜北)
10	川崎支部長	松尾 茂	(川崎)
11	県北支部長	力石 務	(県北)
12	県央支部長	藤本 正則	(県央)
13	西湘支部長	柏崎 誠一	(西湘)
14	湘南支部長	清崎 忠園	(湘南)
15	横須賀支部長	濱田 暢喜	(横須賀)
16	武山三浦支部長	坂巻 武	(武山)
17	(県戦没者慰靈)	五島 浩司	(横浜南)
18	(県本部補佐)	角館 満弘	(横浜南)
19	(県本部補佐)	金子 岩男	(横浜北)
20	(県本部補佐)	小甲 顕史	(横浜南)
21	(県本部補佐)	(欠)	
22	(県本部補佐)	(欠)	
23	(県本部補佐)	(欠)	
小計		19/23	
1	監事役	寺田 信夫	(横浜南)
2	監事役	佐々木 俊也	(横須賀)
小計		2/2	
計		21/25	

## 支部推薦の理事役

番号	所属支部	役 職	氏 名
1	横浜南	副支部長 兼事務局長	渡邊 智弘
2		副支部長	石橋 啓志
3		常務理事役	新開 仁司
4		理事役	山田 勝規
5	横浜北	副支部長	三瓶 揚一
6		理事役	中嶋 秀司
7	川崎		安達 彰
8		事務局長	城野 則重
9	県北	理 事	武田 守弘
10		理 事	岡澤 武彦
11	県央	副支部長	浅野 雄三
12		副支部長	中村 章
13		副支部長	齊藤 力
14	西湘	副支部長	湯川 正修
15		理事役	廣井 淳
16	湘南	副支部長	平川 幹雄
17		副支部長 兼事務局長	小見山 雅
18	横須賀	副支部長	在原 政雄
19		副支部長	飯尾 俊政
20		副支部長	魚住 亜紀生
21		副支部長	大島 瓦
22		副支部長	杉山 文俊
23		副支部長	諏佐 哲太郎
24		副支部長	鈴木 郁生
25	武山三浦	事務局長	矢木 信利
26		副支部長	鈴木 義夫
27		副支部長 兼事務局長	嘉山 裕司
計		27/27	

## 令和4年度 県代議員名簿(案)

神奈川県隊友会

県本部推薦	(支部名)	横浜南支部推薦	県央支部推薦	横須賀 (続)
松岡 貞義	(県央)	岩淵 修	中村 章	河野 札子
宮崎 実介	(湘南)	石橋 啓志	浅野 雄三	小柳 千恵子
小島 英伸	(横浜南)	大津 雅紀	齊藤 力	酒井 良文
宮内 信行	(県本部)	大波 敏弘	鈴木 剛	佐々木 秀澄
寺田 信夫	(横浜南)	新開 仁司	藤本 慎二郎	佐々木 幹雄
佐々木 俊也	(横須賀)	遠渡 俊男	山下 信好	佐藤 弘
古宇田 和夫	(西湘)	洞澤 佳廣	齊藤 司	柴田 敬
松尾 茂	(川崎)	野口 淳	竹内 謙吉	杉山 文俊
田原 昭彦	(横浜南)	桶田 昭文	黒岩 春彦	諫佐 哲太郎
青木 利夫	(横浜北)	峰 圭三	入江 哲二	鈴木 郁生
力石 務	(県北)	濱田 正徳	平井 功	鈴木 正治
藤本 正則	(県央)	溝越 正信	按田 卓郎	高木 勝一
柏崎 誠二	(西湘)	山中 才司	福田 弘明	高坂 道男
清崎 忠閑	(湘南)	山田 勝規	13 / 13	高橋 正美
濱田 暢喜	(横須賀)	渡邊 智弘		西村 洋文
坂巻 武	(武山三浦)	吉田 巖	西湘支部推薦	平戸 鉄郎
五島 浩司	(横浜南)	16 / 16	湯川 正修	布川 照次郎
小松 龍也	(県央)		廣井 淳	堀内 育
金子 由成	(横浜南)	横浜北支部推薦	2 / 3	松浦 和彦
角館 満弘	(横浜南)	中嶋 秀司		松尾 敏博
小甲 顕史	(横浜南)	稻垣 勲	湘南支部推薦	松下 泰士
21 / 31		三瓶 揚一	平川 幹雄	松野 香龍
		吉田 善彦	田中 了	松本 真範
		吉村 迎史	小見山 雅	三谷 昌彦
		金子 岩男	高麗 治雄	三輪 一雅
		山井 伸之	西村 剛	矢木 信利
		濱田 利文	荻原 洋聰	安田 明彦
		8 / 8	6 / 6	山岸 一男
				山田 耕三
		川崎支部推薦	横須賀支部推薦	山田 信明
		安達 彰	秋山 双輔	渡辺 寛志
		内田 豊	在原 政雄	48 / 49
		城野 則重	飯尾 俊政	
		今 清文	五十嵐 正司	武山三浦支部推薦
		長島 誠	五十嵐 竹夫	鈴木 義夫
		5 / 5	岩切 宗彬	嘉山 裕司
			魚住 亜紀生	落合 昭二
		県北支部推薦	大島 亘	上林 晨二
		武田 守弘	大津 薫	片桐 洋司
		岡澤 武彦	小笠原 誠	岩間 節雄
		三佐尾 泰臣	岡本 史朗	新倉 昭
		在原 真次	加内 安弘	安齋 健
		伊藤 護	片山 孝男	8 / 8
		佐藤 公宣	加藤 勉	
		長谷川 健次	川口 光明	135 / 147
		新井 崇裕	黒木 忠広	
		8 / 8	黒田 吉男	